

# 人材の確保・育成(その1) 子育て支援・少子化対策の推進



## 1 家庭、地域における子育て支援

### ■ 子ども・子育て支援新制度の円滑な実施

- ・【拡】施設型給付費支援事業 37億6,392万円(総政・厚生)  
保育所、幼稚園、認定こども園等の運営、質の改善に係る経費等
- ・認定こども園整備事業 7市町14箇所 6億4,081万円(総政・厚生)
- ・【拡】地域子ども・子育て支援事業 3億6,018万円(厚生)  
地域子育て支援拠点の運営や一時預かり事業等の実施を支援
- ・【拡】特別保育事業 3億9,461万円(厚生)  
病児・病後児保育 ㊸138箇所等
- ・【新】病児・病後児保育充実促進事業 655万円(厚生)  
病児対応型、病後児対応型施設の設置促進のため県独自に運営費等を支援
- ・病児保育施設整備事業 (3市町3箇所) 696万円(厚生)
- ・病児保育事業関係職員の質の向上研修事業 100万円(厚生)
- ・【拡】年度途中入所等保育士確保事業 2,627万円(厚生)  
加配保育士2人目の支援を拡充(人件費3月分→4月分)
- ・【新】保育人材雇用促進事業 250万円(厚生)  
保育士登録者への就業に関する意向調査等を通じて、潜在保育士の掘り起こしや離職を防止
- ・保育士キャリアアップ研修事業 732万円(厚生)
- ・ハートフル保育カウンセラー派遣事業 300万円(厚生)  
発達障害に関する専門的助言を行う臨床心理士を保育所等へ派遣
- ・【拡】家庭的保育等のための家屋に係る不動産取得税の減免制度の拡充 (経管・厚生)

### ■ 子どもの居場所づくり(放課後児童対策)

- ・【拡】放課後児童クラブ支援事業 4億3,694万円(厚生)  
クラブ(補助対象㊸218→㊸235箇所)の運営や18時超の開設(㊸100→㊸111、うち18時30分超(㊸69→㊸79))等を支援
- ・放課後児童支援員等処遇改善事業 2,004万円(厚生)  
18時30分を超えて開設し、指導員の処遇改善に取り組むクラブを支援(㊸37→㊸44箇所)
- ・放課後子ども教室推進事業 2,744万円(教委)  
㊸109教室→㊸115教室
- ・中学校放課後学習支援推進事業 763万円(教委)  
中学生を対象に放課後等を活用して地域住民等の協力による学習を支援(㊸15教室→㊸17教室)
- ・とやまっ子さんさん広場推進事業 ㊸23箇所 904万円(厚生)

### ■ 地域力を活用した子育てサポート

- ・とやまっ子みらいフェスタ開催事業 950万円(厚生)
- ・子育てシニアサポート等支援活動促進事業 66万円(厚生)

### ■ 母と子の健康づくり支援

- ・切れ目ない妊娠・出産包括支援推進事業 138万円(厚生)  
市町村が整備する「子育て世代包括支援センター」への支援
- ・周産期医療設備整備事業 1,276万円(厚生)
- ・周産期母子医療センター運営事業 4,055万円(厚生)

## 2 仕事と子育ての両立支援

### ■ 子育てと両立できる職場環境の整備

- ・働き方の見直し
- ・【新】仕事と家庭の両立支援ハンドブックの作成 300万円  
県や国の各種支援制度や企業の事例紹介など
- ・企業子宝率調査 592万円  
「企業子宝率」の調査・活用による両立しやすい職場環境づくりを促進
- ・仕事と子育て両立支援パワーアップ推進事業 518万円  
・行動計画の内容の充実と実効性ある取組みへの支援  
・小規模な企業(30~50人)に対する計画策定支援

子育て支援・少子化対策条例により、中小規模の企業にも計画策定を義務付け(H23~:51~100人、H29~:30~50人)

一般事業主行動計画の策定状況 1,891社(H29.3)  
51~100人企業 H21:22.6%→H29:94.6%(528社/558社)  
30~50人企業 H27:15.7%→H29:72.4%(482社/666社)

- ・仕事と生活の調和推進事業 49万円
- ・【新】中小企業の働き方改革アドバイザー派遣事業 320万円  
課題ごとにコースを設定し、業界ごとの研修会等にアドバイザーを派遣し、業界全体の取組を支援
- ・【拡】イクボス普及促進事業 300万円  
イクボス養成講座による企業の実践的な取組みを支援

### ■ 事業所内保育施設等の設置促進

- ・事業所内保育施設の設置、運営への支援 2,640万円
- ・中小企業制度融資 地方創生推進資金 <少子化対策枠> 4,000万円(商労)

### ■ ひとり親家庭等の生活支援

- ・ひとり親家庭子育てサポート事業 336万円(厚生)  
放課後児童クラブやファミリー・サポート・センターの利用料を助成
- ・【拡】子どもほっとサロン事業 185万円(厚生)

- ・妊娠葛藤サポート事業(妊娠・出産悩みほっとライン) 215万円(厚生)  
妊娠・出産に悩む人のための専用相談電話の設置
- ・先天性代謝異常等検査(タンデムマス法)事業 2,420万円(厚生)

## 3 次世代を担う子どもや若者への支援

### ■ 結婚を希望する男女への支援

- ・【新】とやまマリッジサポートセンター利用促進事業 700万円  
結婚支援システムに「ビッグデータからのおすすめ」機能を追加、マッチングアプローチの改善など
- ・【拡】とやま結婚応援サポート事業 400万円  
経済団体や市町村と連携した交流会の開催による自然な出会いの創出、企業や団体等が実施する婚活イベントへの支援
- ・【拡】とやまマリッジサポートセンター運営事業 1,330万円  
富山サティ会場において週に夜間18~20時に開設し利便性を向上
- ・【新】ハッピーファミリーキャンペーン事業 1,200万円  
結婚や子育てへの関心を高めるイベントや模擬結婚式、恋バナ・婚バナカフェの実施など

### ■ ライフプラン教育の推進

- ・とやまの中・高校生ライフプラン教育の充実 300万円(教委)  
生徒の発達段階に応じて富山の良さを学び自らの生き方を考えるライフプラン教育を実施
- ・思春期ピアカウンセラー交流促進事業 130万円(厚生)  
大学生等向けの妊娠・出産にかかるライフプランの普及啓発

### ■ 子どもの権利と利益の尊重

- ・【新】児童虐待対策の強化・里親制度の啓発 300万円(厚生)
- ・【新】社会的養護自立支援事業 224万円(厚生)  
里親への委託や児童養護施設等への入所者に対し、22歳まで自立のための支援を継続
- ・【新】富山学園寮舎改築事業 1億4,580万円(厚生)

### ■ 家庭の教育力の充実

- ・とやま親学び推進事業 360万円(教委)  
乳児から中学生までの子どもをもつ親を対象とした「親学び講座」の充実・推進
- ・【拡】いじめ総合対策事業 2,599万円(教委)  
「SNSを活用したいじめ相談モデル事業」などにより、いじめの未然防止、早期発見・早期対応を推進
- ・【拡】小・中スクールカウンセラーの配置 1億5,258万円  
全小学校・中学校に配置(国の目標を1年前倒し)(教委)
- ・【拡】小・中スクールソーシャルワーカーの派遣 1,660万円  
全中学校区に派遣(国の目標を1年前倒し)(教委)

### ■ 子どもの生きる力の育成

- ・公民館親子で高志の国探検事業 200万円(教委)  
子どものふるさとの学びや身近な自然体験活動を推進
- ・「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 148万円(教委)
- ・社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 1,613万円(教委)
- ・小学1年生安心子育て支援事業 64万円(教委)  
入学前後の子どもをもつ保護者にリーフレットを配布
- ・ジョブキッズとやま支援事業 200万円

## 4 経済的負担の軽減

(国の諸制度が基本であるが県単独でも支援)

### ■ 保育・就学等に対する支援

軽減対象児童数 6,870人

- ・【拡】保育所・幼稚園等保育料軽減事業 3億5,800万円(総政・厚生・教委)  
・【新】低所得世帯の第1子、第2子を無償化する市町村を支援  
[通年ベースでは約1億3,000万円] ↓ 6,575万円(下半年分)  
・第3子以降の原則無償化 2億9,225万円
- ・【拡】とやまっ子子育て支援サービス普及促進事業  
[平年ベース(H33以降)では約1億5,000万円] ↓ 1億2,422万円(厚生)  
対象サービスの拡充(産後ケア、読み聞かせ絵本の拡大等)、第2子への配付額を2万円に増額
- ・【拡】がんばる子育て家庭支援融資・利子補給 11億2,060万円(厚生)  
多子世帯向け教育費等を実質無利子で融資(利子補給200万円)
- ・住みよい家づくり資金融資事業 4億4,686万円(土木)  
三世代同居・多子同居世帯向けに実質無利子で融資  
三世代同居・県外からの定住世帯向けに融資の利率を優遇(16→10%)
- ・三世代住宅及び多子世帯住宅等に係る不動産取得税の減免制度の拡充 (経管)
- ・【新】子育て支援事業「とやまっ子すくすく電気」(企業)  
県営電気事業の収益を活用し、子ども3人以上の子育て世帯を支援
- ・【拡】高校等奨学のための給付金事業 2億3,739万円(総政・教委)
- ・私立高校生奨学支援事業 9,662万円
- ・私立中学校修学支援実証事業 200万円  
年取400万円未満の世帯の生徒に授業料減免補助(年額10万円)と実態把握調査を実施
- ・奨学資金貸付金事業 1億9,220万円(総政・教委)

### ■ 出産・乳幼児医療に対する支援

- ・不育症治療費助成事業 400万円(厚生)
- ・不妊治療費助成事業 2億1,781万円(厚生)
- ・【新】福祉医療費請求書の電子データ化支援事業 1,158万円(厚生)  
乳幼児等の医療費助成受給者の利便性向上に向け市町村システム改修を支援
- ・妊産婦医療費助成事業 3,422万円(厚生)
- ・乳幼児医療費助成事業 3億8,082万円(厚生)
- ・産婦健康診査事業 346万円(厚生)

## 5 子育て支援の気運の醸成

- ・【拡】第4子以上誕生お祝い事業 260万円(厚生)  
広報紙での紹介や県立文化・スポーツ施設の利用パスポートの配付等を実施 [有効期限を延長 生後6年間→小学6年生まで]
- ・とやま子育て応援団普及事業 327万円  
制度の改善のため、新たに協賛店に対するモニター調査を実施

所管部局名のない事業は、総合政策局所管事業

# 人材の確保・育成(その2) 移住・定住の促進、地方大学の振興と地域産業活性化

## 移住・定住の促進とUターン

## 地方大学の振興と地域産業活性化

### 富山くらし・しごと支援センターの体制強化 (7,474万円〔親交地〕3,413万円〔商労〕)

※ 現行相談員体制:東京・有楽町(移住2名、仕事1名)、東京・白山(仕事4名)、富山(移住2名、仕事1名)

- ① **(新)東京大手町オフィスの新設** (1,200万円〔親交地〕1,465万円〔商労〕)  
東京白山オフィス(4名)を交通アクセスに恵まれた大手町に移転し、移住相談員1名増を含め、5名体制として、Uターン就職や移住の促進の更なる強化
- ② **(新)大阪オフィスの新設** (1,600万円〔親交地〕755万円〔商労〕)  
移住相談員・仕事相談員各1名を配置した大阪オフィスを新設。「大阪ふるさと暮らし情報センター」と連携し、関西圏における相談体制を強化
- ③ **(新)名古屋「定期移住相談会」の実施等** (100万円)〔親交地〕  
月1回開催の名古屋での移住相談会に相談員を派遣



東京大手町オフィス入居予定フロア

### ● 移住・定住の促進

- (新)とやまサテライトオフィスモデル事業**(470万円)〔商労〕  
市町村が取り組むサテライトオフィス誘致に向けた出展や県外企業対象の現地見学会等を支援
- (新)子育て世代・転勤家族とやま定住促進事業**(770万円)〔親交地〕
  - ① 子育て世代向けホームページの開設 (250万円)  
「くらしたい国、富山」サイト内に、子育て世帯の移住体験談などを掲載し、富山の子育て環境の良さを強くアピール
  - ② 子育て世代向けとやま暮らし体験会の開催(400万円)  
首都圏等の子育て世帯などを対象にした、本県の子育てしやすさを実感できるツアーを開催
  - ③ 「とやまに残ろう」転勤家族定住促進事業 (120万円)  
転勤家族にとやまの暮らしの魅力をアピールし、定住につなげる
- (拡)とやま移住・転職フェア等の開催** (1,000万円)〔親交地〕  
東京で市町村や県内企業と連携した大規模な移住・転職フェアを開催するとともに、新たに大阪で移住・転職セミナーを開催
  - ・富山くらし・しごと体感ツアーの実施 (260万円)〔親交地〕  
主に20~40代の若者を対象に、本県の「くらし」と「しごと」について理解を深めてもらうツアーを実施
  - ・ふるさと暮らしの魅力発信事業 (180万円)〔親交地〕  
本県出身の社会人への移住・転職情報の提供によるUターンの促進
  - ・「30歳の同窓会inとやま」の開催 (1,350万円)〔親交地〕  
富山県へのUターンのきっかけづくりとなるイベントの開催
- (新)地域おこし協力隊サポート強化事業** (180万円)〔親交地〕  
市町村合同の募集セミナーや、地域の受入体制の向上のための研修会を開催するほか、協力隊を対象とした表彰制度を創設する
- ・移住者受入体制強化事業 (50万円)〔親交地〕  
移住者受入に意欲的な地域・団体や市町村職員を対象とした研修会を開催し、地域における移住者の受入や定着を支援する人材を育成
- ・移住者受入モデル地域トータルサポート事業(2,450万円)〔親交地〕
- ・移住促進のための空き家改修支援事業 (200万円)〔親交地〕
- (新)「TGC TOYAMA 2018」の開催支援** (3,000万円)〔親交地〕  
「TOKYO GIRLS COLLECTION」の開催を支援し、移住・定住の促進、県産品の魅力発信、県内の観光スポットや食の発信につなげる

### ● Uターン就職の促進

- (新) 県外大学Uターン就職パートナーシップ事業** (1,545万円)〔商労〕  
早稲田大学との就職支援協定による新規事業創造インターシップの開催など、県外大学との連携強化のほか、大学訪問会や企業視察会等を実施
- (拡) 地域の多様なインターンシップ創出事業**(1,200万円)〔商労〕  
平成29年度より開設した富山県インターンシップ推進センターの機能を強化し、新たに県内中小企業への支援や県外学生の参加を促進
- (拡) とやまUターン就職応援事業** (1,430万円)〔商労〕  
就職セミナー、県内企業バスツアー、キャリアフォーラムの開催や県内での就職活動に必要な交通費助成を実施
- (拡) 就活女子応援カフェ事業** (450万円)〔商労〕  
首都圏等における県内出身女子大学生等を対象にした県内企業の女性社員との座談会の開催回数を拡充(4回→6~8回)
- (拡)ヤングジョブとやま運営事業** (3,030万円)〔商労〕  
合同企業説明会開催や新たに高校生を対象とした企業バスツアーなどのキャリア教育の実施
- (拡)大学連携デザイン人材マッチング事業** (300万円)〔商労〕  
デザイン系大学と連携したワークショップにより県内企業と学生とのマッチングを支援
- ・富山県理工系・薬学部生対象奨学金返還助成制度 (200万円)〔商労〕
- (拡)若者女性等まちなかオフィス応援モデル事業** (750万円)〔商労〕  
新たにまちづくりの実践者や潜在的起業家向けのセミナーを開催、遊休資産を活用したシェアオフィス等の整備を支援
- ・ものづくり人材確保コーディネーター配置事業(1,800万円)〔商労〕  
首都圏にコーディネーターを配置し、高度な人材と県内企業のマッチングを促進
- ・プロフェッショナル人材確保事業 (3,200万円)〔商労〕  
県内企業に対し、積極的な経営展開や企業の成長の実現を担う人材の確保をサポートするとともに、都市部大企業と県内企業との交流会を開催



元気とやま！就職セミナー



就活女子応援カフェ

### ● 産学官連携による地方大学の振興

- (新)とやま未来創生産学官連携推進会議(仮称)開催事業** (180万円)〔総政〕  
産学官のコンソーシアムを構築し、研究開発・人材育成を推進
- (くすりのシリコンバレー TOYAMA (仮称)の形成)**
- (新)地方大学・地域産業創生くすりコンソーシアム推進事業** (2億1,489万円)〔厚生〕  
産学官のコンソーシアムを構築し、医薬品産業の振興や専門人材の育成を推進
- サマースクールの開講  
東京の大学生が医薬品の研究開発、製剤技術等を県内大学、企業等で研鑽
- 富山・パーゼルジョイントシンポジウムの開催**  
パーゼル大学等から教授、研究者等を招聘しシンポジウムを開催
- (とやまアルミコンソーシアム(仮称)の形成)**
- (新)アルミ産業成長力強化戦略推進事業** (4,375万円)〔商労〕  
アルミ関連企業、大学、公設試等による研究開発プロジェクトやインターンシップ受入れを支援
- (新)オープンイノベーション・ハブ(仮称)の整備**  
【ものづくり研究開発センター】(2月補正)(9億5,000万円)〔商労〕  
アルミの高機能化などを評価する自然環境負荷施設や研究開発を推進するプロジェクト室、ものづくり基盤技術を紹介する「ものづくりライブリー」を整備
- (新) Tターン促進・中小企業魅力発信事業** (547万円)〔商労〕  
県外出身学生対象の企業研究会の開催や県内外出身学生に対する学食トレイへの企業PR、中小企業ガイドブックの作成や中小企業魅力発信サイトの運営など
- 学食トレイ・ジョブインフォメーション
- (拡)富山のしごと・くらしアピール事業** (2,800万円)〔総政〕  
県外出身大学生とその父母に県内企業の魅力、本県の住みやすさを動画等でアピール
- (拡)県立大学県内就職定着促進事業**(1,694万円)〔総政〕  
県内企業で活躍する卒業生紹介パンフレット作成、インターンシップ受入説明会の実施等
- ・**県立大学新棟等新築整備費**(43億5,335万円)〔総政〕
- (拡) 県立大学学科拡充・新設推進事業** (3億9,027万円)〔総政〕
- (拡) 県立大学看護学部施設等整備費** (29億7,373万円)〔厚生〕
- 平成31年4月の開設に向けた施設・備品の整備、PR等を実施



# 働き方改革の推進と県民活躍

## ① 働き方改革の理解促進

- (新)働き方改革県民運動推進事業 500万円【総政】  
企業・消費者など様々な立場での働き方改革の気運の醸成、運動に参加し高い実績をあげた企業を顕彰
- (拡)とやま県民活躍・働き方改革推進会議 180万円【総政】  
経済団体、労働団体、有識者、国等が構成する県民会議を開催

## ② 長時間労働の是正

- (新)中小企業の働き方改革アドバイザー派遣事業 320万円【総政】  
課題ごとにコースを設定し、業界ごとの研修会等にアドバイザーを派遣し、業界全体の取組みを支援(3コース×3団体)
- (拡)イクボス普及促進事業 300万円【総政】  
イクボス養成講座による企業の実践的な取組みを支援
- H29.7.25設立  
加盟数:111団体  
(H30.1末現在)
- 企業トップ向けの働き方改革推進セミナー 46万円【総政】  
生産性を向上させる働き方改革の先進企業等による講演会
- (拡)建設業の週休2日制の実施を受注の条件としたモデル工事の試行【土木】



## ③ 柔軟で多様な働き方

- 柔軟な働き方支援  
働き方改革推進アドバイザーの養成 62万円【総政】  
社会保険労務士、金融機関等を対象とした研修会の実施
- 新しい働き方  
(新)とやまサテライトオフィスモデル事業 470万円【商労】  
市町村が取り組むサテライトオフィス誘致に向けた出展や県外企業対象の現地見学会等を支援
- (新)人生100年時代とつくり構想推進事業 700万円【総政】  
人生100年時代に対応した富山県の「人づくり」について、企業・労働者向けのキャリア教育、リカレント教育などの理念と具体的方策を検討

### 【県庁での取組み】

- (拡)富山県庁働き方改革推進事業 1,230万円【経管】  
繁忙期に派遣職員を機動的に配置、タブレット端末を活用したモバイルワークの試行等
- (新)共通事務システム改修による業務効率化 939万円【経管】
- 【学校での取組み】  
(新)スクール・サポート・スタッフ配置事業 4,285万円【教委】  
教員が子どもと向き合う時間を確保するため、スクール・サポート・スタッフを各市町村の小中学校に各1名配置(30名)
- (新)部活動指導員配置促進事業 1,203万円【教委】  
教員の負担軽減と競技力の向上を図るため、新たに部活動指導員を配置(中学校38名、高校10名)

## ④ 女性活躍の推進

- 中小企業など経済界の取組支援  
(拡)イクボス普及促進事業 300万円【総政】(再掲)  
イクボス養成講座による企業の実践的な取組みを支援
- (新)女性活躍・中小企業支援事業 660万円【総政】  
女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定が努力義務となっている中小企業に女性活躍・働き方改革推進員(社会保険労務士)を派遣
- (新)中小企業の働き方改革アドバイザー派遣事業 320万円【総政】(再掲)
- (新)建設工事の入札参加資格審査における加点の検討【土木】  
行動計画を策定した中小企業に対する加点の検討(H31から適用)
- 建設業女性活躍支援事業 150万円【土木】  
女性技術者や経営者等を対象とした研修の開催等
- 女性管理職の登用促進  
(新)煌めく女性ステップアップ事業 240万円【総政】  
女性管理職による講演会、交流会の実施、アドバイス集の作成
- 煌めく女性ネットワーク事業 280万円【総政】
- 女性のキャリアアップ、再就職支援  
(新)女性のキャリアデザイン応援事業 300万円【総政】  
大学等への出前講座、産休・育休中の女性向けのキャリアアップ講座の実施等により女性のライフイベントに応じたキャリア形成を支援
- (拡)がんばる女性農業者支援事業 1,028万円【農林】  
農村女性の起業活動の拡大、女性が働きやすい職場環境の整備
- 「ものづくり女性」育成訓練事業 411万円【商労】



## ⑤ 仕事と家庭の両立支援

- 仕事と子育て等との両立支援  
(新)仕事と家庭の両立支援ハンドブックの作成 300万円【総政】  
県や国の各種支援制度や企業の事例紹介など
- 企業子宝率調査 592万円【総政】  
「企業子宝率」の調査・活用による両立しやすい職場環境づくりを促進
- 仕事と子育て両立支援パワーアップ推進事業 518万円【総政】  
行動計画の内容の充実と実効性ある取組みへの支援
- 事業所内保育施設の設置、運営への支援 2,640万円【総政】
- 仕事と生活の調和推進事業 49万円【総政】
- 保育・介護等のサービスの充実  
(新)病児・病後児保育充実促進事業 655万円【厚生】  
病児対応型、病後児対応型施設の設置促進
- (拡)年度途中入所等保育士確保事業 2,627万円【厚生】  
加配保育士2人目の支援を拡充(人件費3月分→4月分)
- (拡)特別保育事業 3億9,461万円【厚生】  
病児病後児保育@138箇所等
- (拡)放課後児童クラブ支援事業 4億3,694万円【厚生】  
クラブ(補助対象@218→@235箇所)の運営や18時超の開設(@100→@111、うち18時30分超(@69→@79))等を支援
- 介護職員処遇改善加算取得促進事業 400万円【厚生】
- 地域密着型介護基盤整備事業 11億7,000万円【厚生】
- 男性の家事・育児への参画促進  
(新)中小企業の働き方改革アドバイザー派遣事業 320万円【総政】(再掲)
- (新)女性のキャリアデザイン応援事業 300万円【総政】(再掲)



## ⑥ 労働生産性の向上

- 中小企業・業界のIoT導入支援  
(新)IoT-ITビジネスアカデミー事業 361万円【商労】  
企業のニーズに応じてオーダーメイド型のIoT等活用講座開催を支援
- IoTコンソーシアム活性化事業 800万円【商労】  
ワークショップ、ビジネスアイデアコンテスト等によりIoT導入活用を促進
- IoT等導入支援補助事業 1,000万円【商労】  
【補助対象】IoTを導入し3%以上の生産性向上を図る中小企業  
【限度額】200万円 【補助率】1/2
- IoT支援特別資金・利子補給 2億4,360万円【商労】
- スマートものづくり人材育成研修事業 1,302万円【商労】  
カイゼン・創意工夫の意識定着を図る研修を実施
- ものづくり自動化支援人材能力開発事業 272万円【商労】
- (拡)介護ロボット普及促進モデル事業 850万円【厚生】  
介護現場の負担軽減や環境改善(働き方改革)のため、介護ロボットをユニット単位等で活用したモデル的な取組み(全国初)を支援(2事業者)
- (新)とやま型水田スマート農業推進事業 230万円【農林】  
ICTやロボット技術の活用により、大規模経営体における農作業の超省力化を推進
- 健康経営の普及促進  
(新)「健康経営」普及支援事業 400万円【厚生】  
従業員の健康管理を経営的視点で捉え戦略的に実践する「健康経営」を普及支援
- (新)ウォークビズとやま県民運動推進事業 550万円【厚生】  
通勤時間など“手軽に”ウォーキングに取り組み機運醸成を展開
- (拡)働き盛りの健康づくり支援事業 800万円【厚生】  
スマートフォンアプリを使用した健康ポイント事業を展開
- (拡)食の健康づくり推進事業 570万円【厚生】  
「健康寿命日本一応援店」を募集・PRし、外食時の食生活改善を支援
- (新)中小企業の働き方改革アドバイザー派遣事業 320万円【総政】(再掲)

## ⑦ 高齢者の就業支援

- (拡)とやまシニア専門人材バンク 2,100万円【商労】  
専門的な知識・技術等を有する高齢者の就業と県内企業の人材確保を支援
- <参考関連事業>  
○生涯現役促進地域連携事業(H29～31年度) 9,080万円【商労】

## ⑧ 非正規労働者の正規化・グローバル人材の確保等

- プロフェッショナル人材確保事業 3,200万円【商労】  
県内企業に対し、積極的な経営展開等を担う人材の確保をサポートするとともに、都市部大企業と県内企業との交流会を開催
- 富山県地域活性化雇用創造プロジェクト 1億6,084万円【商労】  
新分野への進出等に伴い、正社員を訓練付で雇用する企業に対し、人件費の助成等
- (拡)民間委託職業訓練・長期高度人材育成コース 1億3,219万円【商労】  
離転職者を対象とした学び直しによる国家資格等の取得と正社員就職の支援
- (拡)グローバル人材活用促進事業 450万円【商労】  
外国人留学生や日本人留学経験者等と県内企業とのマッチング支援
- (拡)アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進事業 1,900万円【総政】  
県内企業と連携し、就学から就職までを一体的に支援。今年、初の就職5人、新規受入予定5人、留学生累計19人

# 中小企業の振興とチャレンジの支援

## ◆ 中小・小規模企業の活性化支援

### ● 国内外販路開拓への支援

- 拡** 「チーム富山」首都圏見本市共同出展支援事業 (550万円)  
日本最大の専門見本市「機械要素技術展」にものづくり企業と連携して出展 (6小間⇒8小間に拡大)
- ・ 次世代自動車ビジネスマッチング事業 (240万円)  
大手自動車メーカーや関連会社に県内企業の技術力等をアピールする展示商談会を開催
- 新** ものづくり総合見本市開催準備事業 (800万円)  
「富山県ものづくり総合見本市2019」の開催に向けた準備
- ・ 岐阜・長野連携海外販路開拓商談会事業 (380万円)  
アジア各国等からバイヤーを招聘した商談会を開催
- ・ 富山・長野連携首都圏商談会開催事業 (95万円)  
両県受注企業と首都圏発注企業との商談会を開催
- ・ 販路開拓挑戦応援事業 (1,400万円)〈ファンド〉  
国内外の見本市・展示会への出展、市場調査、海外マーケティングを支援



機械要素技術展

### ● 創業・新分野進出への支援

- ・ 若者・女性・シニア創業チャレンジ支援事業 (900万円)
- 拡** 若者女性等まちなかオフィス応援モデル事業 (750万円)  
まちづくりの実践者育成セミナーや潜在的起業家発掘セミナーの開催、遊休資産を活用したシェアオフィス等の整備を支援
- ・ 創業・ベンチャー挑戦応援事業 (700万円)  
独自の技術やアイデア、成長分野に関する新商品の開発や新サービス提供などを行うベンチャー企業等を支援
- 拡** とよま起業未来塾事業 (1,954万円) ※H17～29 修了者346名  
少人数指導の新たなコースを創設し、国内外で活躍するロールモデルを創出し、修了生のビジネスPRパンフレットを作成し、経済界や消費者に広く周知



とよま起業未来塾開講式

### ● 事業承継の支援

- 新** 事業承継活性化事業 (250万円)  
事業承継の気運を高めるためのシンポジウムを開催
- ・ 商店街プロフェッショナル体験モデル事業 (150万円)  
県内外の若者を対象に、商店街の店舗で職業体験を実施し、商店街やまちなかでの開業のきっかけづくり

### ■ 新世紀産業機構で実施

- 新** 事業承継ネットワークの構築 (66団体を予定、構成員による事業承継診断500件程度)
- 新** プッシュ型事業承継支援の実施  
コーディネーター(2～3名程度)による個社支援の実施、セミナーの開催(年2回程度)など
- 拡** 事業引き継ぎ支援センターの充実  
相談員の増員(1名→2名)、後継者人材バンクの開設

### ● 小規模企業の振興

- ・ 小さな元気企業応援事業 (1,400万円)〈ファンド〉  
小規模企業における新商品・新技術開発、海外・首都圏向け販路開拓、人材育成を支援
- 拡** 小口事業資金(零細小口枠)の融資限度額の引上げ  
【融資対象】従業員20人(宿泊業・娯楽業を除く商業・サービス業は5人)以下の事業者  
【限度額】2,000万円 (≒1,250万円から引上げ)  
【融資利率】年1.80% 【融資期間】設備7年以内、運転5年以内



ファンド支援例  
【螺鈿ガラスの新商品開発  
及び海外販路開拓】

## ◆ 中小企業の資金繰り支援

### ● 積極的な設備投資の支援

- 拡** 創業支援資金(創業者枠)の融資限度額の引上げ  
【融資対象】①事業を営んでいない個人であって事業を開始する予定があるもの  
②事業を開始した中小企業者であって創業後2年以内のもの  
【限度額】3,500万円 (≒3,000万円(創業予定者2,500万円)から引上げ)  
【融資利率】年1.25% 【融資期間】設備7年以内、運転5年以内
- ・ 設備投資促進資金の金利引下げ措置(年1.90%→年1.65%)の延長(H30.3.31まで→H31.3.31まで)  
H20.10～実施

### ● 継続的な資金繰り支援

- ・ 経済変動対策緊急融資の取扱期間の延長(H30.3.31まで→H31.3.31まで)  
【融資対象】最近3ヶ月の売上高が前年同期比▲5%以上等  
【限度額】8,000万円 【融資利率】年1.25% 【融資期間】7年以内
- ・ 緊急融資の保証料率引下げ措置(セーフティネット保証5号対象)の延長(H30.3.31まで→H31.3.31まで)  
【保証料率】年0.68%→年0.50%
- ・ 小規模企業支援枠の取扱期間の延長(H30.3.31まで→H31.3.31まで)  
【融資対象】最近3ヶ月の売上総利益率等が前年同期比▲5%以上の小規模企業者  
【限度額】3,000万円 【融資利率】年1.20% 【融資期間】7年以内
- ・ 緊急経営改善資金(借換資金)の取扱期間の延長(H30.3.31まで→H31.3.31まで)  
【融資対象】最近3ヶ月の売上高が過去3年間のいずれかの同期比▲5%以上等  
【限度額】8,000万円 【融資利率】年1.70% 【融資期間】10年以内  
※借換にあわせて、借換額と同額(上限1,000万円)までの新規運転資金の利用可
- ・ 企業再生支援枠の取扱期間の延長(H30.3.31まで→H31.3.31まで)
- ・ 連鎖倒産防止枠の優遇措置の適用期間の延長(H30.3.31まで→H31.3.31まで)  
【融資利率】年1.70%→年1.45% 【融資期間】5年以内→7年以内

## ◆ 伝統工芸品産業の振興

### ● フランド化と販路開拓への支援

- 新** とよま伝統工芸品ブランド化検討事業 (200万円)  
富山の伝統工芸品活性化に向けた戦略の方向性を検討
- 新** とよま伝統工芸PR展示会 in Paris事業 (840万円)  
海外販路開拓を支援するため、平成30年4月にパリにおいてPR展示会を開催
- 拡** とよまの地域産業魅力発信事業 (480万円)  
体験メニューの新規商品化、海外物産展(バンコク)でのPR
- 新** 越中福岡の菅笠 伝統的工芸品指定PR助成事業 (150万円)  
新たな国指定伝統的工芸品「越中福岡の菅笠」のPRを支援
- 新** 明治150年記念「富山の伝統工芸品の老舗展in日本橋」開催事業(500万円)  
日本橋とよま館で本県の地場産業の魅力を発信



越中福岡の菅笠

### ● 後継者対策

- ・ 伝統工芸「匠の技術」継承支援事業 (520万円)  
高い技術や希少な技法を保持する職人を伝統工芸の匠と認定し、指導に対し支援を行い、技の継承を図る
- 拡** 伝統工芸品産業支援事業 (650万円)  
販路開拓への支援に加え、後継者育成のための人材育成に対して支援

# ものづくり産業未来戦略

～第4次産業革命への対応と産学官連携によるものづくり産業の高度化～

## 新たな成長産業の育成・IoT, AI, ロボット導入支援

### 1 新たなものづくり基盤の強化

- 新** アルミ産業成長力強化戦略推進事業 (4,375万円)  
アルミ関連企業群による研究開発プロジェクトやインターンシップ受入れを支援
- 新** オープンイノベーション・ハブ(仮称)の整備 (2月補正) (再掲)  
(9億5,000万円)【ものづくり研究開発センター】
- 新** 新・富山県ものづくり産業未来戦略(仮称)策定事業 (750万円)  
ものづくり産業を取り巻く課題に対応した新たな戦略を策定
- ・** IoTコンソーシアム活性化事業 (800万円)  
ワークショップ、ビジネスアイデアコンテスト等によりIoT導入活用を促進
- ・** IoT等導入支援補助事業 (1,000万円)  
【補助対象】IoTを導入し3%以上の生産性向上を図る中小企業  
【限度額】200万円 【補助率】1/2
- ・** IoT支援特別資金・利子補給(2億4,360万円、融資枠6億円)  
【融資対象】IoTを導入し生産性向上を図る中小企業  
【限度額】1,000万円以内(特認1,500万円以内)
- 新** IoT-ITビジネスアカデミー事業 (361万円)  
企業のニーズに応じてオーダーメイド型のIoT等活用講座開催を支援

### 2 ものづくり技術の高度化

- 新** ものづくり研究開発実証フィールド発信事業 (350万円)  
ものづくり研究開発センターの設備の活用事例を動画として全国発信し、県境を越えたネットワークづくりを推進するとともに、県民に広く周知するため一般向け
- 新** 産業支援機関連携データ集積発信事業 (300万円)  
産業支援機関の設備や研究の情報を提供するポータルサイトを構築
- 新** 製品機能評価・CNF試作拠点人材育成事業 (200万円)  
製品機能評価ラボ等を活用した県内企業向け研修を実施
- 新** 製品機能評価・CNF試作拠点技術研究事業 (150万円)  
製品機能評価に関する研究開発により県内企業に技術移転
- 新** 富山県ものづくり大賞表彰事業 (255万円)  
高度な技術開発により県内ものづくり産業の発展に寄与した企業を顕彰
- 新** 高精度メタルワーク人材養成事業 (3,824万円)  
高精度な金属加工技術に対応した新たな訓練コースを導入

### 3 先端ものづくり産業の育成

- 拡** TOYAMA次世代自動車・ロボットフォーラム開催事業 (300万円)  
県内企業の次世代自動車やロボット産業への参入機運を醸成
- ・** とやま次世代自動車研究事業 (100万円)  
次世代自動車に関する技術セミナーの実施を支援
- ・** とやまロボット技術研究ネットワーク支援事業 (380万円)  
ロボット分野への参入促進のため技術セミナーや展示会出展を支援
- ・** とやま水素インフラ研究事業 (100万円)  
水素ステーションなどインフラ整備に向けた技術セミナー等を支援
- ・** 航空機産業参入チャレンジグループ支援事業 (130万円)
- ・** 航空機産業認証取得支援事業 (200万円)

## 産学官連携によるものづくり産業の高度化

### 1 産学官連携・企業間連携の推進

- 拡** 産学官イノベーション推進事業 (5,200万円)  
成長産業分野の産学官連携による技術開発や新製品開発を促進  
**新商品・新事業創出枠**  
大学や公設試のシーズをもとに新商品・新事業を創出する応用研究開発(ラボスケール)を支援  
**先端技術実用化支援枠**  
先端技術の実用化に向けた製品開発(パイロットスケール)を支援
- 新** CNF・高機能素材推進枠  
「CNF製品実証・試作拠点」を活用し、高機能素材の開発・加工に係るコア技術の展開・事業化に資する研究開発を支援
- 拡** 医薬工連携イノベーション創出事業 (2,130万円)  
医療関係者等とのづくり企業が連携し、医薬品容器、医療機器等の開発を支援
- ・** 産学官研究開発ベンチャー支援事業 (2,000万円)  
産学官の研究成果を活かし、再生医療等の先端的な研究・事業化に取り組みベンチャー企業を支援
- ・** 企業間連携(コンソーシアム)による事業化実現事業 (3,090万円)  
ディレクターを配置し、複数企業により共同開発する製品試作や企業が連携して実施する試作開発に向けた協働研究活動を支援

### 2 産業支援機関の拠点整備

- 新** オープンイノベーション・ハブ(仮称)の整備 (2月補正) (9億5,000万円)【ものづくり研究開発センター】  
アルミの高機能化などを評価する自然環境負荷施設や研究開発を推進するプロジェクト室、ものづくり基盤技術を紹介する「ものづくりライブラリー」を整備
- 新** ヘルスケア製品開発拠点(仮称)の整備 (2月補正) (9億1,000万円)【生活工学研究所】  
ヘルスケア製品開発ラボ棟を増築し、最先端技術・素材を用いた高機能ウェアやスポーツ健康関連製品等の開発拠点として機能強化
- 新** 先端デバイスマルチ信頼性試験室(仮称)の整備 (2月補正) (1億3,429万円)【機械電子研究所】  
最先端の電子デバイスに対応した信頼性試験室の整備や、リアルタイムで遠隔地からデータ確認できる集中管理システムを導入
- 新** VR/AR検証施設(仮称)の整備 (2月補正) (4億7,100万円)【総合デザインセンター】  
VR(バーチャルリアリティ)技術等を活用し、デザイン評価・検討を試作レスで実現する施設を整備



## 世界の「薬都とやま」の確立

### 新 地方大学・地域産業創生くすりコンソーシアム推進事業 (2億1,489万円) (厚生)

産学官のコンソーシアムを構築し、医薬品産業の振興や専門人材の育成を推進

#### サマースクールの開講

東京の大学生が医薬品の研究開発、製剤技術等を県内大学、企業等で研鑽  
富山・パーゼルジョイントシンポジウムの開催  
パーゼル大学等から教授、研究者等を招聘



薬事総合研究開発センター「創業研究開発センター」(5月24日開所)

### 新 薬事総合研究開発センター「創業研究開発センター」開所事業 (130万円) (厚生)

5月の創業研究開発センター開所にあわせ施設紹介や機器パネル等の整備

### 新 「創業研究開発センター」長」の設置 (1,185万円) (厚生)

バイオ医薬品等の研究プロジェクト等を推進する高度な専門性を有するセンター長配置

### 新 「創業研究開発センター」開所記念シンポジウム開催事業(150万円) (厚生)

バイオ医薬品等の研究開発促進のため最新研究や技術を紹介するシンポジウムを開催

### 拡 創業開発支援プロジェクト事業 (3,000万円) (厚生)

バイオ医薬品・高薬理活性医薬品等の開発促進に向けた研究助成を実施

### 新 薬用作物栽培・生薬生産技術研修等整備 (2月補正) (3億9,391万円)【薬用植物指導センター】(厚生)

品質の高い薬用作物の栽培、生薬生産を支援するため、研修棟等を整備

## デザインを活かした商品開発や販路開拓支援

### 新 クリエイティブ・デザイン・ハブ新事業創出支援事業 (700万円)

異分野アドバイザーの協力を得て、複数企業によるデザインを活用した新事業創出を支援



### 新 デザイン交流拠点全国発信事業 (400万円)

デザインセンター一帯をデザイン交流ゾーンとして全国に発信するための「とやまデザイン・コンシャス2018(仮称)」(企画展、国際デザインセミナー、県民向け見学ツアー等)を開催

### 新 富山デザインコンペ特別展開催事業 (200万円)

デザインコンペ25周年を記念し、富山県美術館と連携して特別展を開催

### 拡 大学連携デザイン人材マッチング事業 (300万円)

デザイン系大学と連携したワークショップにより県内企業と学生とのマッチングを支援

### 拡 アジアデザイン交流事業 (438万円)

台湾デザイナーとの交流を拡大し、海外向け商品開発・販路開拓を強化



錫製の皿 (H29台湾デザイナー提案)

### ・ 富山のデザイン発信力強化事業 (171万円)

県内企業の技術と素材を活かした「技のこわけ」を開発し、PR

※ 所管部局名のない事業は、商工労働部所管事業

# 活力ある安全な県土づくりのための社会資本の整備

◆ **公共・直轄事業** 605億円(H29比+1.3% ※新幹線負担金除き)【土木・農林】  
 ◆ **県単独建設事業** 138億円(H29比+3.4%)【土木・農林など】



14ヶ月予算  
(◎当初⑨⑩⑪⑫月補正)

749億円(H29比+19.1%)  
156億円(H29比 +3.9%)

## 活力あふれる地域づくり

直轄事業負担金(道路、港湾等)〔下線部2月補正〕 119億1,650万円の一部

- ・富山高山連絡道路(猪谷楡原道路、大沢野富山南道路)の整備促進
- ・国道8号豊田新屋立、国道8号入善黒部バイパス、国道8号倶利伽羅防災事業 国道359号砺波東バイパス等の整備促進
- ・伏木富山港の整備促進(新湊地区北4号岸壁の整備、富山地区2号岸壁の老朽化対策等)

富山駅付近連続立体交差事業 27億1,700万円

- ・あいの風とやま鉄道の高架部完成 H30年度末下り線完成

道路ネットワークの整備〔下線部2月補正〕 82億7,695万円

◇道路事業 <公共>58億5,795万円 <県単>24億1,900万円

- ・都市、地域の骨格となる道路の整備  
高岡環状線(高岡市)、国道415号富山東バイパス(富山市)
- ・港湾、IC、新幹線駅へのアクセス道路の整備  
姫野能町線(高岡市、射水市)、小杉婦中線(射水市)、宇奈月大沢野線(魚津市)
- ・観光地へのアクセス道路の整備  
国道304号高宮バイパス(南砺市)、国道415号谷屋大野バイパス(氷見市)、富山立山公園線(富山立山橋)(富山市～立山町)
- ・世界で最も美しい富山湾の絶景周遊ルートの整備  
国道415号雨晴広幅(高岡市)、練合宮尾線(富山市)

拡 湾岸サイクリングコースの整備 1億6,000万円 <県単>

富山湾の魅力満喫できるコースの延伸

都市基盤整備の推進〔下線部2月補正〕 35億8,800万円

◇街路事業 <公共>28億3,000万円 <県単>3億7,500万円

- ・公共交通・市街地の活性化を支援する道路の整備  
(都)牛島越川線(富山市)、(都)戸出東西中央線(高岡市)、(都)高岡駅佐加野線(高岡市)(電線共同溝)など

◇土地区画整理事業 3億8,300万円 <公共>

泊駅南地区(朝日町)など

(参考)下水道事業 29億2,000万円 <特別会計>

小矢部川流域下水道、神通川左岸流域下水道

◇地方創生推進基盤整備事業 7億2,000万円 <県単>【土木・農林】

- ・定住半定住を推進する地域や中山間地域等の道路整備や農林業生産活動等のための基盤整備を推進

港湾施設の整備 18億8,100万円 <公共>11億9,100万円 <県単>6億3,700万円

- ・日本海側の「総合的拠点港」である伏木富山港の機能強化  
臨港道路伏木外港1号線(高岡市)、西理立地緑地(射水市)、臨港道路西宮線(富山市)など
- ・新川地域の物流拠点である魚津港の整備促進(老朽化対策)
- ・ガントリークレーンのレール延伸整備(75m) 5,300万円 <特別会計>

新 富山新港開港50周年記念事業 300万円 <県単>

市街地再開発事業 6億4,400万円 <公共>

- ・(富山市)総曲輪三丁目地区(H30竣工)
- ・(高岡市)末広西地区(H30竣工)



至 富山市街

国道41号(現道)混雑状況(大沢野地区)



至 新潟

富山駅付近連続立体交差事業



至 国道8号

県道高岡環状線(二塚交差点)混雑状況(高岡市)



至 新潟

土地区画整理事業 泊駅南地区(朝日町)



市街地再開発事業 総曲輪三丁目地区(富山市)

(イメージ図)

## 安全・安心な暮らしづくり

直轄事業負担金(治水等)〔一部2月補正〕 119億1,650万円の一部

- ・神通川の河川改修や立山砂防等の整備促進

災害につよく強靱な県土づくりの推進〔下線部2月補正〕 131億1,898万円

◇治水、海岸、土砂災害対策の推進

- 治水事業 <公共>50億3,408万円 <県単>10億8,800万円  
地久子川(高岡市)、鴨川(魚津市)、坪野川(富山市)など
- 洪水浸水想定区域図の作成 1億2,800万円  
県内の水位周知河川(41河川)全て完了(H28～H30)
- 海岸事業 <公共>8億990万円 <県単>2,800万円  
富山海岸(富山市)、宮崎海岸(朝日町)など
- 砂防事業 <公共>58億1,300万円 <県単>3億4,600万円  
谷内谷(南砺市)など

◇地震・津波対策の推進 7億2,946万円

- ・橋りょう・下水道施設の耐震化、海岸保全施設・港湾施設の耐震化・津波対策
- ・大規模建築物耐震改修支援事業 3,500万円 <公共>  
災害時活用協定を締結する耐震診断義務付け民間建築物の耐震改修を促進

◇災害の未然防止対策 6億8,000万円 <県単>【土木・農林】

- ・河川の護岸工や浚渫、道路の法面崩落対策、用排水路の改修など

安全・安心のみちづくり〔下線部2月補正〕 128億7,072万円

<公共>82億6,472万円 <県単>46億600万円

- ・通学路等における歩道の整備 砺波小矢部線(小矢部市)、小杉町山新線(入善町)など
- ・橋梁・トンネルなどの計画的な補修・修繕、道路の落石対策  
(国)156号大牧トンネル(南砺市)、(国)172号法面対策(富山市)など
- ・冬期における道路交通の確保(道路除雪、雪崩対策施設・消雪施設の整備)  
堀岡小杉線(射水市)、朝日宇奈月線(黒部市)など

インフラ老朽化対策の推進〔一部2月補正〕 130億8,241万円【土木・農林】

<公共>74億954万円 <県単>56億7,287万円

- ・公共土木施設等の計画的・効率的な維持管理の推進
- ・橋梁や都市公園、河川管理施設、下水道施設等の更新、長寿命化対策  
富山魚津線(今川橋の架け替え)(富山市)など

空き家対策推進事業 806万円 <県単>

新 空き家発生未然防止事業 160万円

空き家発生を未然に防止するための普及啓発の実施

- ・空き家コーディネーターの設置や除却費への支援、官民連絡協議会の開催 646万円

農地防災事業〔一部2月補正〕 51億2,271万円【農林】

<直轄>6億239万円 <公共>45億2,031万円

- ・国営総合農地防災事業(庄川左岸地区(H30完了))および同附帯営事業(H22～H35)などの推進

治山事業〔一部2月補正〕 29億638万円【農林】

<直轄>8,200万円 <公共>25億1,738万円 <県単>3億700万円

- ・山地災害の復旧・予防や流木災害の防止  
水源地域整備(魚津市東城(新規))、地すべり防止(南砺市才川七(完了))、流木対策(南砺市)など

林道整備事業〔一部2月補正〕 19億2,362万円【農林】

<直轄>1億8,300万円 <公共>16億7,562万円 <県単>6,500万円

- ふれあいの森線(大湯場～水無区間)(南砺市(新規)) など



地久子川(高岡市)  
(平成24年7月豪雨による浸水状況)



国道156号濁出島橋(南砺市)  
橋梁の耐震化(落橋防止装置設置状況)



県道富山魚津線(今川橋(富山市))  
現橋の損傷状況



国営総合農地防災(庄川左岸地区)  
岸渡洪水調整池(砺波市)



南砺市大蔵屋敷内  
流木対策の実施(流木を捕捉した治山ダム)

# 地域公共交通ネットワークの充実と富山きときと空港の利用促進

## 地域公共交通ネットワークの充実

### 地域交通ビジョンの推進

#### 【交通ネットワークの充実】

- (新)バス利用促進事業費補助金 (840万円)  
従来の欠損補助に加え、利用促進の計画策定、取組みの推進、その頑張りの評価や、条件不利地域の路線確保のための新たな補助制度の創設
- (拡)バス路線再編調査・計画策定支援事業費補助金(600万円)  
利用者ニーズに適切に対応できるバス路線に転換することを目的とした調査・計画策定を支援
- ・デマンド型交通転換等支援事業費補助金 (500万円)  
初期費用やコミュニティバスからデマンド型交通に切り替える場合の運行経費(5年間)を支援
- ・バス路線維持対策費補助金 (2億8,755万円)
- ・高山本線利用促進PR事業 (200万円)  
高山本線のPR動画を訪日外国人向けポータルサイトに掲載
- ・城端線・氷見線活性化支援事業費補助金 (3,266万円)  
城端線の増便試行を支援
- (新)ノーマイカー運動「ウォーク&ライド」推進事業 (330万円)  
健康づくりの取組みと連携し、ノーマイカー運動参加者の増加や公共交通の利用を促進



#### 【交通環境の整備】

- (新)バス情報オープンデータ化推進事業 (200万円)  
国のフォーマットを活用した全国初の県内全てのバス情報のオープンデータ化、大手検索サイトへ情報提供
- (新)バスロケーションシステム導入推進事業 (300万円)  
県内全域の民営・公営バスを網羅した全国初のバスロケーションシステムの導入を推進
- (新)新駅整備事業費補助金<富山地方鉄道> (1,140万円)  
県立大学看護学部へのアクセス向上等のため、新駅(稲荷町駅~不二越駅間)の整備を支援
- (拡)常願寺川橋梁補修事業費補助金<富山地方鉄道> (1,233万円)  
常願寺川橋梁(本線、不二越・上滝線)の補修を支援
- (新)変電所設備更新事業費補助金<万葉線> (4,317万円)  
老朽化した米島口変電所設備の更新を支援



### あいの風とやま鉄道の利用促進と経営の安定化

#### 【利用促進】

- (新)「あいの風とやま鉄道」新駅(富山~東富山間)詳細設計支援事業(2,860万円)  
あいの風鉄道が行う「富山~東富山間」の新駅の詳細設計を支援

#### 【経営安定化】

- ・「あいの風とやま鉄道」経営安定基金補助金 (4億6,400万円)
- ・「あいの風とやま鉄道」施設整備等事業費補助金(8億6,600万円)

## 富山きときと空港の利用促進

### 羽田便の利用促進

- (新)羽田便活用立山広域周遊旅行モデル事業(320万円)  
富山-羽田便往復利用を促進するため、立山黒部アルペンルートや奥飛騨などを周遊する旅行商品の造成・PRを支援
- (新)羽田便利用合宿促進事業 (230万円)  
神奈川県内の高校・大学等からの富山-羽田便を利用した合宿の誘致
- ・羽田便利用団体観光旅客誘致事業 (3,000万円)  
富山-羽田便を利用する団体観光ツアーに対する助成
- ・羽田便利用促進レンタカーキャンペーン事業(460万円)  
空港発レンタカーを定額で利用できるキャンペーンの実施
- ・富山-羽田便(322便)リフレッシュキャンペーン事業(200万円)  
空港内テナントや総合体育センターで利用できるクーポンを抽選でプレゼント
- ・富山きときと空港サポーターズクラブ事業 (610万円)  
法人会員、個人会員への特典の付与
- (新)東南アジア等ANAグループ連携富裕層誘客事業 (750万円)  
ANAグループと連携した富裕層向け現地旅行会社招聘や現地ランチョンセミナーの実地
- ・中国ANA連携プロモーション事業 (500万円)  
ANAと連携した現地旅行会社等の招聘
- (拡)富山県・岐阜県連携観光誘客事業 (1,066万円)  
共同プロモーションや旅行商品の造成等



### 国際線の拡充強化

- (新)ソウル便25周年記念事業 (460万円)  
富山-ソウル便が就航25周年を迎えるため、記念式典や韓国でのテレビショッピングの放映を実施
- (新)大連便20周年記念事業 (636万円)  
富山-大連便が就航20周年を迎えるため、記念式典や大連便乗継ファミツアー等を実施



### 2次交通の充実や利用圏の拡大

- (新)富山きときと空港県外旅客利用促進事業 (890万円)  
県外から空港までの高速道路利用者に空港内テナントで使えるクーポンの配布
- ・富山きときと空港乗合タクシー運行事業 (700万円)



### チャーター便の誘致と新たな路線の開拓

- (新)富山きときと空港 国内誘客チャーター便促進事業(227万円)  
観光目的の国内チャーター便運航を支援
- ・富山きときと空港航空ネットワーク再構築事業(160万円)  
西日本方面への新規路線開拓に向けたチャーター便運航を支援



# 環日本海物流・国際経済交流の促進

～ 国内外の成長エネルギーを富山県の発展に～

## 現状

○国際RORO船航路の拡充 ・ウラジオストク便の定期化 月5便(H24.10～) <全国初>  
○国際コンテナ取扱個数 H29 76,445TEU(速報値)

○アジア進出企業: H13 141事業所→H29 574事業所 (16年間で4.1倍)  
うち、東南アジア(H13→H29) タイ :17→75(4.4倍)  
ベトナム : 2→35(17.5倍)  
インドネシア: 8→30(3.8倍)

○「とやま未来創生」企業の地方移転・拠点強化促進計画(全国第1号認定)  
H29.12末までに12社14計画の施設整備計画を認定  
○富山県地域未来投資促進計画(全国第1陣同意)

## 伏木富山港の物流活性化

### 集荷力向上

#### ・伏木富山港利用促進事業 (2,493万円)

##### ☆荷主企業奨励金

シフト・新規コンテナ貨物に係るインセンティブ制度  
(最大2万円/TEU 上限額200万円)

RORO船貨物に係るインセンティブ制度  
(1万円/20トン(又はm) 上限額100万円)

##### ☆船社助成金

ガントリークレーン使用料の1割相当額、入港料・岸壁使用料の1/2相当額を助成

##### ☆伏木富山港拠点化輸送実験利用補助金

荷主企業の試行的な輸送実験に対して助成(補助率1/2 上限額100万円)

##### 「シベリアランドブリッジ特別枠」

<要件>シベリア鉄道を利用した輸送実験であること  
<交付額>補助率1/2 上限額150万円

##### ☆小口混載貨物コンテナ利用促進補助金

小口混載貨物を利用する荷主企業に対して支援  
小口の冷凍・冷蔵輸送サービスを実施する船社に対して支援



伏木富山港現地視察会



多目的国際ターミナル(新湊地区)

#### 【新】SLB輸送日数検証事業 (300万円)

・SLB(シベリア・ランド・ブリッジ)を活用したモスクワへの輸送日数短縮のため実証実験を実施

#### 【新】物流アドバイザーの設置 (550万円)

国際物流に関する専門家を配置し、新規荷主の開拓を促進



ウラジオストク商業港からのシベリア鉄道輸送

#### ・新幹線沿線ポートセールス支援事業 (500万円)

伏木富山港現地視察会の実施、利用促進セミナーの開催、展示会へのブース出展 等

### 航路拡充

#### ・伏木富山港利用促進事業 (2,493万円)《再掲》

##### ☆船社助成金《再掲》

ガントリークレーン使用料の1割相当額、入港料・岸壁使用料の1/2相当額を助成

##### ☆小口混載貨物コンテナ利用促進補助金《再掲》

小口の冷凍・冷蔵輸送サービスを実施する船社に対して支援



ガントリークレーン(新湊地区)

### 伏木富山港の整備

#### ・港湾施設の整備 (18億8,100万円)[土木]

☆(公共) (11億9,100万円)

☆(県単) (6億3,700万円)

☆(特別会計) (5,300万円)

伏木地区:【継】臨港道路伏木外港1号線の整備  
新湊地区:【新】ガントリークレーンのレール延伸整備  
富山地区:【継】臨港道路西宮線の整備 等



新湊地区:ガントリークレーンのレール延伸整備

クレーンレール

## 国際経済交流の促進

### 海外ビジネス・通商貿易の拡大・強化

#### 【新】ASEAN諸国等との経済交流促進事業 (900万円)

- ・タイの見本市(METALEX2018)への出展
- ・ベトナム投資環境セミナーの県内開催
- ・インドAP(アンドラプラデシュ)州紹介セミナーの県内開催
- ・ミャンマー保健・スポーツ省代表団の受入



ミャンマー保健スポーツ省 閣内大臣との会談(H29.10)



富山ものづくりセミナーinヤンゴン(H29.10)



インドAP州商工会議所訪問(H29.8)

#### 【新】海外ビジネスアドバイザーの設置 (833万円)

県新世紀産業機構において、県内中小企業の東南アジア等への販路開拓を支援

### 海外市場への販路開拓支援

#### 【新】ものづくり総合見本市開催準備事業(800万円)

「富山県ものづくり総合見本市2019」の開催に向けた準備

「富山県ものづくり総合見本市2017」(H29.10)



#### ・岐阜・長野連携海外販路開拓商談会事業(380万円)

アジア各国等からバイヤーを招聘した商談会を開催

バイヤー招へい商談会(H29.7)



#### ・地方創生推進資金「海外市場開拓支援枠」 (1億2,000万円)

中小企業の支店・営業拠点等の海外事業拠点の開設や海外向け製品の生産・販売等を支援(融資枠3億円)

#### ・海外見本市の出展支援 (700万円) <補助率1/3、上限50万円、期間2年間>

(販路開拓挑戦応援事業費(とやま中小企業チャレンジファンド)1,400万円の内数) 県内中小企業の海外見本市出展などの販路開拓活動に対する支援

#### 【拡】とやまの農林水産物輸出促進事業 (1,000万円)【農林】

香港やシンガポールで開催される食品見本市等への出展支援によるマッチング機会の創出

#### 【拡】とやまの農林水産物輸出戦略支援体制強化事業(1,160万円)

輸出拡大に向けた県産品のPR映像の制作、中国向けの米輸出 拡大に向けた精米工場やくん蒸倉庫のトラップ調査への支援など

### グローバル社会における人材育成

#### 【拡】とやま外国人技能実習生受入促進事業(730万円)

外国人技能実習制度の円滑な実施のため、優良事例集の作成、技能検定合格に向けた講習の実施、県の支援策・優良事例を紹介するセミナーの開催、日本語研修の支援(年間4件→8件)等を実施

## 企業立地の推進

### 立地助成等

#### 【拡】企業立地助成事業 (10億7,800万円)

製造業、ソフトウェア業等の新規立地・増設、県外からの本社機能移転又は研究開発拠点の拡充に対し助成金を交付

##### 【制度改正】

- ・県外からの人材確保を支援するため、工場の新増設に伴う新規雇用者について、県外からの転入者を割増カウント
- ・地方拠点強化税制の制度改正に合わせ、本社機能の県内移転に係る新規雇用者数の要件を緩和(拡充分 1億6,000万円)

#### ・ものづくり産業見学・体験施設等設置支援事業(2,000万円) (※企業立地助成事業の内数)

本社や工場の移転・新増設に合わせて見学・体験施設等を設置する企業に対し、助成金を交付  
投資額:5千万円以上 ・補助額:補助対象経費×1/3以内  
限度額:2千万円又は市町村が補助する額のいずれか低い額

#### ・地域未来投資促進法の活用

地域の特性を活かして高い付加価値を創出し地域経済を牽引する事業(地域経済牽引事業)を行う企業に対し、減税等により支援

富山県地域未来投資促進計画 H29.9国の第一陣同意

### 企業の地方移転・拠点強化

#### ・計画の認定事業者に対する地方税の不均一課税 (税率の軽減)

不動産取得税(1/10に軽減 移転型・拡充型)  
法人事業税(1/10に軽減、3年間 移転型)

「とやま未来創生」企業の地方移転・拠点強化促進計画  
12社14計画を認定(H29.12月時点 全国トップレベル)

### 優れた立地環境のPR

#### 【拡】とやま企業立地セミナー開催事業 (300万円)

大都市圏の企業の役員、投資担当者等を集め本県の優れた立地環境のPR、参加企業との情報交換を実施(H30年度は東京、大阪で開催)



有力業界団体と連携した富山セミナーを開催し、あわせて交流会、県内視察を実施

とやま企業立地セミナー

※ 所管部局名のない事業は、商工労働部所管事業